### 鷹ノ巣道路「見える化」プロジェクト

# たかのす便り

平成30年8月1日 【**第23号**】

国土交通省 羽越河川国道事務所



盛夏の候、皆様にはますますご清栄のこととお慶び申し上げます。 今回は、荒川中学生二年生の職場体験学習、鷹ノ巣道路事業の進捗状況、現場視察についてご紹介します。

## 「荒川中学校二年生の皆さんが職場体験学習に!」※ICT活用工事

7月10日(火)、荒川中学校二年生2名が職場体験学習で工事現場に来ました。

最初に、ICT活用工事の概要について、各技術の映像を視聴していだきました。その後、工事現場に移動してドローンの実技体験を行い、簡単に操作ができて、かつ、測量写真が半自動的に撮れ、 3次元での起工測量が行える事など担当者の説明を熱心に聞いていました。

ICT建設機械の試乗体験では、ベテランオペレーターの指導の元、試乗体験をやっていただきましたが、皆さん初めてのため難しいと言っていました。



ICT活用工事概要説明



ドローンの実技体験



ICT建機の試乗体験

## 「工事進捗状況!鷹ノ巣道路大内渕地区改良他その5工事」※ICT活用工事

鷹ノ巣道路の大内渕地区では、受注者の希望によりICT活用工事を実施しています。ICT活用工事とは、建設生産プロセスの全ての段階においてICT施工技術を全面的に活用するもので、その結果、生産性・安全性が向上するものです。

①の赤色部分が3次元設計データで、盛土部分を表示しています。②はICT建設機械(ブルドーザー)で盛土を行っている状況です。③は振動ローラーで転圧した箇所をヒートマップで確認してる状況です。それぞれICTを駆使して、生産性・安全性を向上させています。



①大内渕地区 3次元設計データ



②大内渕地区 盛土作業状況



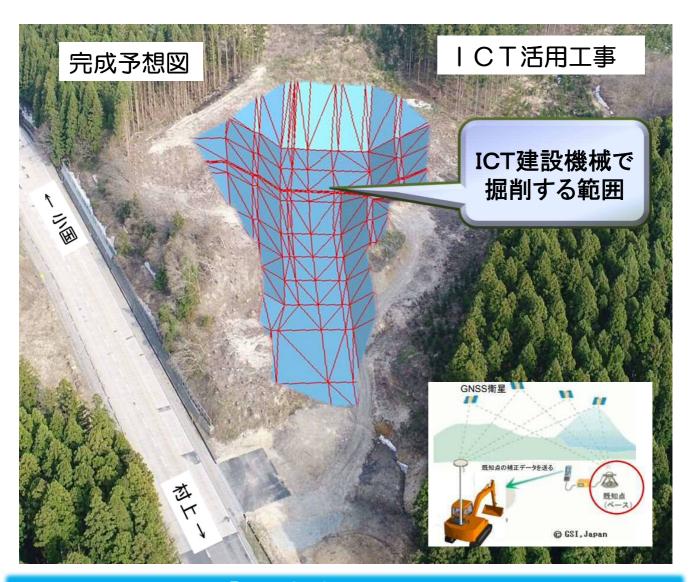
③ヒートマップ確認状況

## 「工事進捗状況!鷹ノ巣道路下川口地区改良その2工事」※ICT活用工事

本工事は、鷹ノ巣道路事業に伴い関川村下川口地先の国道113号に取りつく山間部の本線を掘削(V=約35,000m³)し、残土運搬処理を行う工事です。

受注者の希望により、ICT活用工事として工事を行っています。

※ | CT活用工事: 建設生産プロセスの全ての段階において | CT施工技術を全面的に活用する工事



# 「現場視察について!」

現場視察をご希望の方は、下記担当者(小泉)まで連絡願います。 その際には、以下の内容について教えてください。

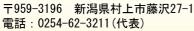
・団体名称・現場視察の目的・希望年月日・希望場所・人数等

※例年、9月~10月は現場視察依頼が多いですので、早めにご連絡願います。

#### 発行およびお問い合わせ先



### 国土交通省 北陸地方整備局 羽越河川国道事務所



担当:小泉(鷹ノ巣道路整備推進プロジェクトチームリーダー)

URL⇒http://www.hrr.mlit.go.jp/uetsu/





